

第5学年 算数科学習指導案

平成29年7月10日 2校時

授業者 T1 濱田 紀子

T2 椎 一夫

1 単元名 「小数のわり算」

2 身に付けさせたい力

- 図に描いたり，答えの確かめ方を考えたりすることを通して，あまりの意味が分かり，あまりの小数点は割られる数もとの小数点にそろえて付けて求めることができる。

3 目指す子どものかかわる姿

- あまりの出し方を友達に説明したり，聞いたりする姿。

4 児童の実態

(1) 本時にかかわる学力実態

37.5kgのさとうを，2kgずつ袋につめます。袋はいくつできて，何kgあまるでしょうか。

小数÷整数（4年生で既習）について，単元が始まる前に調査した。立式ができる（29/29人），整数で商を出すことができる（21/29人），あまりを正しく出すことができる（5/29人）である。また，NRT学力テストでの正答率は，小数÷整数(21/29人)，余りのある小数の除法（15/29人）である。

学習の学びを書くときには，ノートに最低5行書くようにしている。しかし，なかなか進まない児童もいるので，キーワードを確認して書いている。学びを書かせずに練習問題で理解できたか個々に確認することも多い。また，話し合いで自分の意見を交流できない児童が6人程度いる。

(2) かかわり合い

このような子どもに

- A.あまりの意味が分かり，筆算や確かめ算での解き方が分かる。
- B.あまりが1Lだと考え，正しい筆算の仕方が分からない。
- C.あまりの出し方が，全く分からない。



このような姿になるだろう

- A.あまりの意味が分かり，筆算や確かめ算での解き方を友達に教えることができる。
- B.筆算のやり方やその意味を知り，あまりを正しく求めることができる。
- C.友達の考えを聞いて，あまりの出し方が分かる。

4 指導計画（全11時間）

- ①整数÷小数の計算（3時間）
- ②小数÷小数の計算（3時間）
- ③あまりのあるわり算（2時間 ※本時）
- ④どんな式になるかな（1時間）
- ⑤練習，力試し（2時間）

5 本時の指導（7/11時間）

（Tは教師の指示・発問，Cは児童の反応）

時間	学習活動	教師の働きかけと予想される児童の反応	・留意点 ◇かかわり合い ☆評価											
つかむ 12分	1.問題の式を立て，商を整数で出して，あまりは何Lなのか問いをもつ。	<p>2.5Lのジュースを0.8Lずつ水筒に入れます。ジュースが入った水筒は何個できるでしょう。また，何Lあまるでしょう。</p> <p>T.式はどうなるかな？</p> <p>C.2.5÷0.8</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>A. 3個できて0.1Lあまる。</td> <td>B. 3個できて1Lあまる。</td> </tr> </table> <p>C.3.125だ。</p> <p>T.(C.)あまりは1Lですか？0.1Lですか？</p> <p>◎2.5÷0.8のあまりは，1Lか0.1Lか。</p>	A. 3個できて0.1Lあまる。	B. 3個できて1Lあまる。	<p>・式が分からない児童には，4マス図を書かせる。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr> <td></td> <td>÷0.8</td> <td>÷0.8</td> </tr> <tr> <td>量(L)</td> <td>0.8</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>水筒(個)</td> <td>1</td> <td>□</td> </tr> </table> <p>・商を整数で求める問題であることを確認する。</p>		÷0.8	÷0.8	量(L)	0.8	2.5	水筒(個)	1	□
A. 3個できて0.1Lあまる。	B. 3個できて1Lあまる。													
	÷0.8	÷0.8												
量(L)	0.8	2.5												
水筒(個)	1	□												

解決する 28分	2.余りの意味を考えたり，確かめ算をしたりして，余りについて話し合う。	T.まず自分の考えをノートに書いてみましょう。 A. 確かめ算を使う。 B. 筆算で考える。 C. 2.5L の図で，3つに分けてあまりを出す。	・自分の考えをもてない児童には教師の所に呼び，2.5L の図で考えさせる。
	3.本時のまとめをする。 4.確認問題を解く。	T.隣の人に自分の考えを説明してみよう。その時に「私は図を使って考えました。…です。私の言ったこと分かりましたか?」「もう一度言って下さい。」などお互い声を出し合ひましょう。 C.私は図を使って考えました。0.8L ずつ… C.なるほどね。そうか。 T.みんなの考えを聞いてみよう。 A. $0.8 \times 3 + 1 = 3.4$ $0.8 \times 3 + 0.1 = 2.5$ だから，あまりは 0.1L です。 B. 筆算ですると両方 10 倍して， $25 \div 8 = 3 \dots 1$ になります。でも，この 1 は本当は，2.5 の 5 があつた小数第 1 位の数なので，0.1 です。 C. 図に書いてみました。0.8L ずつ分けると 3 本できて，0.1L あります。 ◎ $2.5 \div 0.8$ のあまりは，0.1L です。あまりの小数点は，わられる数のもとの小数点にそろえます。	◇ペアで話し，自分の考えを説明する。話型を示す。 ◇全体で話し，共有する。 ・たしかめ算 わられる数＝ わる数×商+あまり ・T2 は，つまずいている子どもの支援をする。
まとめる 5分	5.ふり返りを解く。	T.今日の学びを書きましょう。 C.小数のわり算の筆算であまりを出すときには，もとのわられる数の小数点をおろして計算する。友達が描いた図で確認したら 0.8L ずつ分けて，0.1L あまることがわかつた。	○評価（ノート） ・筆算で商とあまりを正しく計算することができる。（B 評価） ・友達の考えや，この学習で学んだことを書かせる。

6 板書計画

2.5L のジュースを 0.8L ずつ水筒に入れます。ジュースが入つた水筒は何個できるでしょう。また，何 L あまるでしょう。

◎ $2.5 \div 0.8$ のあまりは 1L か 0.1L か？

量 (L)	0.8	2.5
水筒(個)	1	□

$$\begin{array}{r} 3 \\ 0.8 \overline{)2.5} \\ \underline{24} \\ 1 \quad 0.1 \quad ? \end{array}$$

F $2.5 \div 0.8 =$

A. 3 個できて 0.1L あまる。

たしかめ算

わられる数＝わる数×商+あまり

0 $0.8 \times 3 + 1 = 3.4$ $0.8 \times 3 + 0.1 = 2.5$

◎ $2.5 \div 0.8$ のあまりは，0.1L です。あまりの小数点は，わられる数のもとの小数点にそろえます。